

シンボルは、自然と共生するオーガニックな世界観を現代版花鳥風月の紋様で表現しています。「燕三条」という名称の代わりに絵で燕を表し、信濃川、中ノ口川、五十嵐川を示す3本の川は三条の「三」も意味します。

●VIとしての基本形 シンボル、ロゴタイプ、ショルダーフリーズを上下に重ねたセット状態を基本形とします。

ロゴタイプは、シンボルと一体で使用することを前提としています。オーガニックという主題から、サンセリフ(通称ゴシック体)にローマン体(和文における明朝体)のやわらかなニュアンスを融合させたオリジナル書体です。



●左右40mm以下で使用する場合

使用サイズが小さいと燕の目がつぶれる可能性があるため、調整した下のタイプを使用します。



●最小使用サイズは左右25mm

VIの可読性や視認性を損なうサイズでの使用は避け、必ず左右25mm以上で使用してください。(※刻印用は別途記載)



●VIカラー

シンボルとロゴは一色で表記します。その際の色はVIカラーを使用し、正確で統一感のある表示をします。



- DIC N-853 千歳緑 (せんざいみどり)
- プロセスカラーの場合  
C93+M50+Y100

- 補助的な表示法 横組でないとおさまらないスペース（WEBの帯など）、シンボルよりロゴタイプを立たせる場合などに使用します。



TSUBAMESANJO  
organic lifestyle creations

- 左右100mm以下で使用する場合

使用サイズが小さいと燕の目がつぶれる可能性があるため、調整した下のタイプを使用します。



TSUBAMESANJO  
organic lifestyle creations

- 最小使用サイズは左右65mm

VIの可読性や視認性を損なうサイズでの使用は避け、必ず左右65mm以上で使用してください。

左右65mm



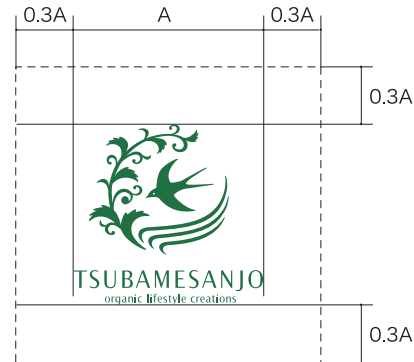
TSUBAMESANJO  
organic lifestyle creations

● VIとしての表示法

効果的に使用するために、以下の範囲を基本として表示してください。

表示の際は、視認性を高めるために周囲に空間をとるようにしてください。

右図のように、ロゴの左右の幅の1/3を上下左右に余白をとることがのぞましいです。



<p>白地にVIカラー</p>	<p>白地に黒</p>	<p>白地にグレー（シルバーも可）</p>	<p>白地に金（金属素材の色も可）</p>
<p>VIカラーに白</p>	<p>黒地に白</p>	<p>グレー地（シルバーも可）に白</p>	<p>金地（金属素材の色も可）に白</p>

● シンボルマーク単体での使用

ロゴタイプと合せての使用が基本ですが、製品回りなどでは単体での使用も可能です。



● シンボルマーク単体で、左右18mm以下で使用する場合

マークのみで左右18mm以下で使用せざるを得ない場合は、左右8mmまでは、以下のものをお使いください。



● 刻印専用の簡略化タイプ

製品への刻印などのマーク単体使用の場合は、マークの左右4mm程度の使用を想定した下の簡略化タイプをお使いください。

左右4mm（天地3.7mm）

天地4mm（左右4.3mm）



200%（データとして縮小してお使いください）



※植物の細部がつぶれないように簡略化し、  
川の間隔をあけ、ツバメの視認性を高めています。

※レギュラーのシンボルマーク（同サイズ）



●横に長いスペースのサイン

マークとロゴタイプが横に並ぶVIをスペースの天地のセンターに配置します。その際、上下の空きが不足しないよう注意してください。

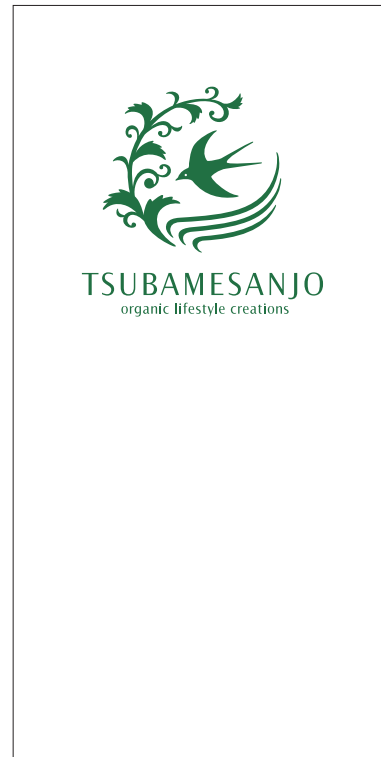
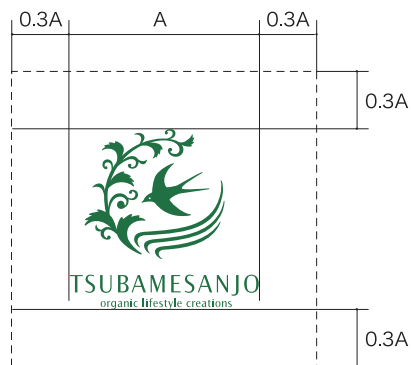


●縦に長いスペースのサイン

マークとロゴタイプを縦に積んだ基本VIを左右のセンターに配置します。

その際、下の図のようにロゴの左右の幅の1/3以上の余白を上下左右にとってください。

VIの位置の高さは、人の目線との関係で高くなり過ぎないように調整をしてください。



●実際の使用例

広い壁面に配する場合、下のGOOD DESIGN EXPOブースのように、全体の面積に合わせてバランスを見ながら配置してください。

白地にVIグリーンの使用が基本ですが、下のブースのように面積の狭い一部スペースのベースをアクセントとしてVIグリーンにすることも可能です。

